

美祢市新本庁舎整備基本設計パブリックコメントの結果について

案 件 名	美祢市新本庁舎整備基本設計について
意見提出者数	9名
意見提出数	66件
提出方法	郵送 1名 持参 0名 メール 7名 FAX 1名
地区別提出数	大嶺町 3名 西厚保町 1名 美東町 1名 秋芳町 2名

P.1 01 設計概要

No.	ご質問・ご意見	回 答
1	少子高齢化・人口減少の進む中、又財政厳しき折、将来に財政負担を残すような庁舎建設は十分考慮した建設費にしてほしい。	建設事業費は、「美祢市新本庁舎整備基本計画」策定時から縮減見直しを行っています。 詳細な事業費は、実施設計で算出することとなりますが、今後の美祢市の人口や職員の減少及び財政状況を考慮し、延床面積を約3分の2に削減することにより事業費を抑える措置を行っております。
2	CLT工法での建築の検討はされたのか？	様々な建築手法や構造の検討を行いました。事業費を抑制することを考慮し、鉄骨造としたところであります。

P.2 02 基本設計方針

No.	ご質問・ご意見	回 答
3	来庁者が気おくれする事なく、必要な要件が済ませる雰囲気職員と来庁者が同じ目線で対応できる空間であってほしいと思います。	コンパクトな庁舎にすることにより職員と来庁者の距離感を近づける構成としています。 また、事務室をオープンフロアとすることでコンパクトな庁舎を広く使えるような、フレキシブルな空間構成としています。
4	美祢市の財政も厳しいものがある中、何もかも新しいものでなく、「建物は新しく広く、利用しやすくなった」を原点にしてほしいものです。	事業費縮減のため、今後十数年は使い続ける事が出来る、既設の第1別館を改修し、事業費圧縮に努めると共に、新本庁舎と渡り廊下で繋ぐことで、来庁者の移動距離を少なくする設計としています。
5	バリアフリーは当然必要。	高齢者や障害のある人のご意見を聞きながら、すべての人が利用しやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインを構築したいと考えます。
6	市民目線に立った、高齢化・障害者等が使いやすい中身（部分・部所）にして頂きたい。	

7	<p>外観や内装は、美祢市の歴史、伝統、文化、風俗、習慣及び成り立ちなどを踏まえ、ストーリーとコンセプトを持ったデザインにしていきたい。市が進めている施策との連動、また既設の関連施設やこれから建設される市施設等と統一的なデザインを検討してはどうか。</p>	<p>外装材は、美祢市の特色を活かした材料を用い、周囲の景観と調和したシンプルで落ち着いた色彩とする予定です。</p> <p>内装については、美祢市の産業を支えた3つの鉱物を代表する色（白・黒・赤）を使用し、歴史背景に配慮した計画としています。</p>
8	<p>デザイン（見た目）で他市の庁舎や他の建築物との差別化を図ってはどうか。</p>	<p>上階をセットバックすることで近隣への圧迫感や日影の影響を軽減しながら、庇やルーバー等、機能性を有した外観構成としています。</p> <p>既設の市民会館への視認性を確保しながら歩行者空間である「美祢モール」を設け、桜並木等の自然環境を利用した配置計画とし、美祢市の特色を活かしたシンボリックな建築物とする予定です。</p>

P.3 03 配置計画・外構計画

No.	ご質問・ご意見	回答
9	<p>近隣への配慮として樹木の緑化とするが、イチョウ、メタセコイヤ等、落葉樹は避ける。植えてはいけない。</p>	<p>ご意見を尊重し、樹木の選定を行います。</p>
10	<p>駐車場を一カ所にするだけでイベント時には今より面積を広く活用することが出来て良いと思う。</p>	<p>駐車場は、新庁舎との接続や来庁者の駐車利便性、及び、イベント・災害時の使用を考慮した設計としています。</p>
11	<p>庁用車が建物近くにズラリ並んでいると、来庁者は少し不便。歩行レーンを確保して、安全に庁舎利用ができるよう、万全の配慮が必要と思います。</p>	<p>公用車等の駐車場所については、来庁者車両を優先することを念頭に、今後検討する予定です。</p>
12	<p>屋根付き駐車スペースは、ぜひとも作ってほしい。</p>	<p>障害者等用駐車スペースについては、いただいたご意見を尊重し、実施設計で反映する予定です。</p>
13	<p>障害者用駐車場のカーポートは、降雨時など、テールゲートから乗降しても大丈夫なように長いつくりにしてほしい。</p>	
14	<p>身障者用駐車スペースは、出来ればハイエース程度の大きさでかつ乗り降り時にも雨に濡れにくい大きさの屋根の設置を検討していただきたい。</p>	
15	<p>庁舎の中からも身障者用駐車スペースの様子及び気配が感じられる視界の確保及び位置であるとよい。</p>	

P.4 04 平面計画・断面計画

No.	ご質問・ご意見	回 答
16	入口や案内、サイン等、市民が使いやすく、迷わないように機能的につくってほしい。	すべての人が使いやすくわかりやすいユニバーサルデザインとする基本設計方針のもと、適切な大きさと配置を検討し、明解な色と番号を用い、来庁者がわかりやすいサイン計画とします。
17	各課の表示はカウンターの上正面だけでなく、側面（通路）から見てもわかる表示がほしい。	
18	大きさはもちろん目の不自由な人そうでもない人でも見やすい表示方法、色や明るさ、さらにマーク等を利用した見やすくわかりやすくする表示の配慮が必要と考える。	
19	視覚障害者用に点字案内を配置するなどしてほしい。	<p>障害者・高齢者も利用しやすい新庁舎建設を基本設計方針として掲げています。</p> <p>視覚障害者の誘導は総合案内が行う予定であり、必要な場所に誘導案内を設け、車椅子利用者にも配慮したサイン計画とする予定です。</p> <p>各所における詳細な設備については、実施設計で検討することとしておりますが、プライバシーにも配慮した、誰もが利用しやすい庁舎である必要があると考えます。</p>
20	白杖を使って自主歩行できる方には、点字ブロックは必要。庁舎の全体図、配置図など、点字、音声ガイドなど用意されることが必要と思います。	
21	目の不自由な方への配慮として、点字ブロックは庁舎までのアプローチや危険な場所に使用し、庁舎内は高齢者や車椅子使用の方等も優しいサインを使い、行先サイン等誘導にも利用してはどうか。視覚的表示に併せ接触表示もしてほしい。誘導できる職員の配置もお願いします。	
22	目の不自由な人の対応について、弱点、色盲など色々な見え方があることを認識していただき、一人でも庁舎内を移動できるように工夫することや、トイレ内に音声案内の検討していただきたい。用を足すときの音消しがあればよい。	
23	障害者トイレについては、中身を十分検討して欲しい。	
24	窓口、案内、カウンターなどは、用途によって調整できる部位や圧迫感のないもの、触れても冷たい、堅い材質でなく、木質系が落ち着くのではないのでしょうか。	<p>窓口については、各課のヒアリングを通じ、各課の用途に応じたカウンターを選定し、可変も可能なものとする予定です。</p> <p>事業費及び維持管理を考慮し、機能性・耐久性の高いものを選定する予定ですが、内装は、市民に親しまれる空間としたいと考えます。</p>

25	通路、階段のスペースも広ければ良いとは思いません。手を伸ばせば壁に届く手すりが掴まれる程度が理想と思います。	車椅子が離合可能な通路幅を確保しつつ、コンパクトな庁舎設計としています。
26	階段の踊り場で手すりが途切れていると、利用する方が不安に思われる。	いただいた意見を尊重し、詳細については、実施設計で検討したいと考えます。
27	階段等の手すりは、踊り場等途中で切れないように設置してほしい。	
28	手すりが2本上下についていれば、子どもでもつかめる高さなので良いと思う。	
29	災害時でも情報発信できるモニターが各階にあればよい。	ロビー等でCATVを配信できるよう検討したいと考えます。
30	断熱ガラスなど初期投資が多少上がってもランニングコスト、維持費を減らす工夫をするべきである。	長い庇、日射遮断ルーバー及び上昇式のロールスクリーンを組み合わせ、日射遮蔽を行いながら拡散光を取り入れる計画です。 また、複層ガラス等により日射負荷を抑制し、遮熱・断熱を図ります。
31	3階の議場を含めた議会関連スペースについて、議会閉会中は市民が使用できるなど多目的に利用可能な機能を備えたスペースにしてはどうか。	議場については、今後多目的に利用できるよう検討します。

P.5 05 配置図

No.	ご質問・ご意見	回答
32	障害者駐車は、近隣市より広さ・屋根の長さ・数がもう少し多い方が良いのでは。	いただいたご意見を尊重し、実施設計で検討、反映します。
33	西側の駐車スペースの屋根（庇）では雨風が吹けば濡れてしまう恐れがあるので屋根設置の工夫をしていただきたい。	
34	車いす使用者駐車場は、車寄せの傍にあると良いと思う。	

P.6～ 06 各階平面図

No.	ご質問・ご意見	回答
35	入口を入ってすぐに総合案内があると良いと思った。	総合案内については、主出入口から、最も近い場所に配置します。

36	車いすを総合案内に置いて欲しい。	現庁舎同様、車椅子希望者については総合案内が対応することが予想されるため、総合案内付近に設置する予定です。
37	相談内容や視線についてのプライバシー確保を検討していただきたい。	待合スペースやカウンター等は、来庁者のプライバシー保護を考慮した配置・造りとすることを検討しています。
38	隣の席で用件の対応する人との間隔もなるべく広く、椅子の角度にも多少の工夫がほしいと思います。相談スペースは特にあまり顔を合わせず利用できるような配慮をぜひお願いしたいものです。	また、相談室を4箇所に分け、相談者のプライバシーが確保できるよう、動線についても検討を行っているところです。
39	記載台は、十分なスペースの確保、対面式であれば見えないようなパーテーションがほしい。	家具の仕様については、実施設計で検討を行います。
40	コロナ等感染症の対応としてカウンターや待合スペースの間隔を開けてほしい。	今後、感染症対策は重要な課題と捉え、パネル板を設置する等し、プライバシー保護と並行して検討を行う予定です。
41	申請書の記入台が対面式の場合、コロナ等感染症予防だけでなくプライバシー保護の観点からもパーテーション等がほしい。	
42	記載カウンターの手元に補助の灯りが欲しい。	いただいたご意見を参考とし、家具の仕様については、実施設計で検討を行います。
43	各課のカウンターや申請書等記載台の高さが、2パターン（健常者・車いす利用者用）ほしい。	
44	各課のカウンターや申請書等記載台の高さに、車いす利用者用の高さのものがほしい。	
45	カウンター等各所に、杖（白杖含む）や傘が倒れない工夫や荷物を置くスペースがあると良い。	
46	椅子も高齢者が立ち上がりやすいようにひじ掛け等があるもの、子ども用の椅子もあってほしい。	
47	キッズコーナーは、衛生面等を考えると座面を少し高くした方がよいと思う。	キッズスペースについては、手続きに支障のないよう、1階の利用しやすく、視認性の高い場所に配置しています。
48	キッズスペースは良いと思ったが、場所によっては相談や手続き中、子どもから目を離すことになるので危険。	なお、詳細については、今後実施設計で検討する予定です。

49	キッズスペース、授乳室は庁舎内でも静かな環境を確保できる場所が良いと思います。	キッズスペースについては、前述のとおりです。 授乳室は、利用者が安心して利用できるよう配慮した配置としています。
50	授乳室は流し台をつけてほしい。できればソファは入り口からすぐ見えない位置、又はカーテンやパーテーションで見えないようにしてほしい。	いただいたご意見を参考にし、授乳室内の設備については、実施設計で検討します。
51	庁内のトイレは洋式で1階2階に多目的トイレ必要。別室に授乳室を設置する。	新庁舎内の便所は全て洋式で検討しています。 また、各フロアに多目的便所を設け、授乳室は別に配置します。
52	男女問わず使いやすい多目的トイレの設置は良いが、ベビーシート・ベビダスト・授乳室などは多目的トイレ内になるべく設けない。用途別に分けることによって混雑時にもスムーズに利用可能させるため。	障害者や高齢者への配慮や、子ども連れの来庁者の利用も考慮した多目的トイレとしたいと考えます。 混雑を避けるため、授乳室は別に設置することとしています。
53	1階には2箇所トイレ配置を希望したい。職員の人数に対してもトイレの数が少ないと思う。	各フロアに便所を設置し、特に利用頻度の高い1階については便器を増設しました。 また、第1別館との接続、利用も考慮し、新本庁舎及び第1別館の中央部分に配置し、コンパクトな庁舎に適した設計となっています。
54	トイレは各フロアに2ヶ所は必要と思います。美祢市は特に高齢者が多く、利用・使用時間が長くなると思われるので、職員との共用ならなおさら工夫が必要と思います。	いただきましたご意見を参考とし、今後は利用しやすい設備等の検討を行います。
55	トイレは2ヶ所ほしい。1つであればフロアの真ん中に、便器の数を余裕をもって配置してほしい。	
56	バスを利用される高齢者等は、多目的室で待たれることが多いと思うので、トイレが現在の位置では遠いし、できれば多目的室の近くに1つトイレがほしい。できればフロア中央付近でトイレを増設してほしい。子どもが利用できるトイレもほしい。	
57	真っ白のトイレは清潔そうで良いが緊張感があるし浸水等で汚れる可能性もあるので、色がついている方が良いと思う。	詳細な意匠につきましては、実施設計で検討を行います。
58	感染症等の予防を考えると水栓だけでなく、石鹸等もセンサー付きか手を触れずに使えるものの方が良い。	感染症対策は、今後の重要な課題として捉えています。 事業費との兼ね合いを考慮しながら、検討したいと考えます。

59	男女更衣室の配置は逆の方が良いのではと考えられる。	コンパクトな空間を最大限利用した配置計画としています。 更衣室については、プライバシーの確保ができるよう、内部の設備を検討することとします。
60	体調が悪くなった方等が体を休める簡易ベット等が宿直室かどこかにあると良い。	急病者につきましては、1階の宿直室又は2階の仮眠室で対応可能と考えます。
61	執行部と議員が対面し、その間に議長が着座している方が立場などが市民にわかりやすいと思う。	議場の仕様については、いただいたご意見のもと、議会と調整を行い、決定したいと考えます。
62	議場の傍聴席に、車いす利用者と介助者、補助具を使用される方が座れるスペースを確保してほしい。	議場については、多目的利用ができるよう検討しており、傍聴席についてもフレキシブルな対応が必要となってきます。いただいたご意見を参考にさせていただきます。
63	3階迄エレベーター1基必要と思います。	バリアフリー推進のため、3階まで停止する昇降機（エレベーター）を設置予定です。
64	エレベーターは、何階か知らせる音声案内があれば親切。	昇降機の仕様については、実施設計で検討を行います。
65	エレベーターが1つならスロープの検討はなかったのか？	来庁者が使用する階段については、手摺や踊り場を設け、高齢者や障害者の人でも使用できるよう段差が低くゆるやかな勾配とする計画です。
66	災害時にエレベーターが止まることを想定し階段を広く滑りにくく踊り場的なスペースを確保する。	緊急時、混雑せず速やかな避難ができるよう配慮した設計としたいと考えます。